

余ってませんか。もったいない食品大募集中!!

【ご家庭から】

フードバンクちばでは、家庭で余っている食品（保存可能な物）を募集しています。

寄付いただきたい食品

- 穀類（お米、麺類、小麦等）
- 保存食品（缶詰、瓶詰等）
- 乾物（のり・豆など）
- インスタント食品・レトルト食品
- 調味料各種、食用油
- ギフトパック（お歳暮・お中元等）
- 飲料（ジュース・コーヒー・お茶等）

【企業等から】

包材の破損や賞味期限間近などにより、廃棄する予定の食品（賞味期限1カ月以上）などがございましたら、ぜひご寄贈ください。条件等は別途ご相談させていただきます。



個人支援に利用させていただいている食品の一例

ご寄付のお願い

フードバンクちばでは、みなさまのご寄付や協賛金を受け付けております。活動をご理解いただき、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。ご協力には下記郵便振替口座をご利用下さい。

● 郵便振替口座

口座名義：**フードバンクちば** 口座番号：**00150-2-652117**

● ゆうちょ以外からの振込先

銀行名：ゆうちょ銀行 種別：当座 支店名：〇一九店 口座番号：652117 口座名義：フードバンクちば

お問い合わせ

ボランティア活動に参加してみたいという方を随時募集しています。またフードバンク活動についての詳細などお気軽にお問い合わせください。

☎ **043-375-6804** 平日 10:00~17:00 ☎ **043-242-8900**

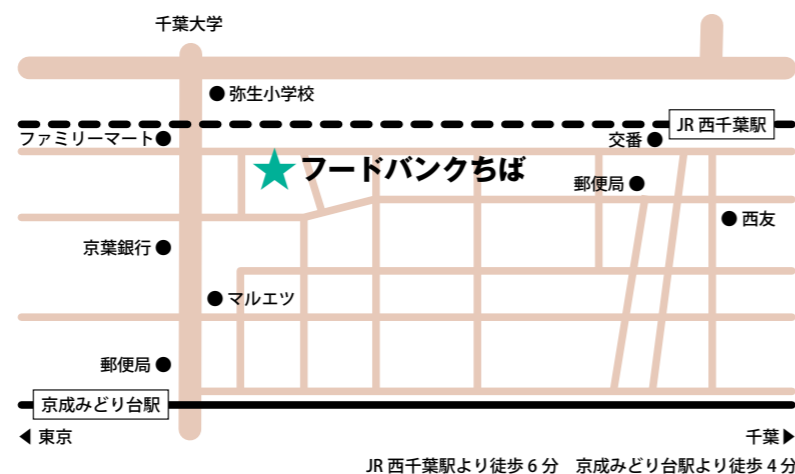
※スタッフ不在の場合は、留守番電話にお名前とご連絡先電話番号をお話してください。折り返しこちらからご連絡いたします。

✉ **fbchiba@jigyoudan.com**

💻 **http://foodbank-chiba.com** ブログ：**fbchiba.ko-me.com**



チャリティ用の缶バッジを作りました。イベントなどで必要な場合はご相談ください。



フードバンクちば ワークスコープちば 企業組合労働協働事業団 サポートセンターオアシス内
〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1-25-11 コーポ立花101

フードバンクちば通信

フードバンクちば（企業組合労働協働事業団：サポートセンター「オアシス」内）〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1-25-11 コーポ立花101

食品支援の急増にともない、緊急で食品寄贈を呼びかけています!

さまざまな理由から困窮者への食品支援が急増しているため、フードバンクちばの倉庫から次々と食品がなくなっている状況です。活動を継続していくためにもご協力をお願いいたします。

Vol.08

2014年
4月20日発行

CONTENTS

- ① 第6回フードドライブにご協力ありがとうございました!
- ② フードバンク支援状況—緊急で食品寄贈を呼びかけています!
- ③ 各方面のイベントや会議へ参加し、フードバンクの普及に努めています。
- ④ 企業からもたくさんのご寄贈をいただきました。

余ってませんか。もったいない食品大募集中!!

現在までの支援状況

2013年4月～2014年3月までに提供した食品

<団体> 約8.4トン

<個人> 約8.3トン

内訳：お米・調味料・パスタ・そうめん・ツナ缶・ジャム・菓子・飲料など

第6回フードドライブにご協力ありがとうございました!

ご寄贈いただいた食品は、毎日の支援申し込みに応えて、どんどん利用させていただいています。

1/14～2/28の日程で行った第6回フードドライブが、皆様のご協力で無事終了しました。今回から、鎌ヶ谷市、栄町、富里市、東金市の4市町の社会福祉協議会で新たに食品の受け取り窓口を開いていただいたほか、白井市社会福祉協議会ではこれまでの1か所に加えて新たに駅前センターなど7か所の公共施設で受け取り窓口を開設していただきました。お米シーズンの前回に比べると少なくなりましたが、それでも1.7トンの食品をご寄贈いただくことができました。ご寄贈いただいた皆さま、およびフードドライブに取り組んでいただいた各市社会福祉協議会や中核地域生活支援センター、その他の団体のみなさまに感謝申し上げます。



東金市社会福祉協議会に集められた食品

なお、次年度については、下記のとおり年間のフードドライブの日程を定めました。各団体におかれましては、ぜひフードドライブを年間計画に位置付けていただけますよう、広報活動を含めてご協力のほどよろしくお願いいたします。

次回第7回フードドライブ **2014年5月12日(月)～6月30日(月)**

第8回フードドライブ **2014年9月16日(火)～10月31日(金)**

第9回フードドライブ **2015年1月13日(火)～2月27日(金)**

フードバンク支援状況 — 緊急で食品寄贈を呼びかけています！

フードバンクちばの倉庫から次々と食品がなくなっている状況です。
食品支援の増加は生活困窮者の増加の確実な裏付けとも言えます。

設立より約2年、活動が広がるにつれ、フードバンクへの緊急食品支援の申請が増加しています。

2014年3月の個別世帯への緊急食品支援はついに90件を超えました。1回あたり約8～9kgの食品を送付するとして、約2か月で前回のフードドライブで寄贈いただいた1.7トンの食品を使い果たすこととなります。実際は、寄贈食品の重量の多くを米が占めており、おかずになる食品はすでに不足してきています。

3月は年度末であり、例年支援申請が増加する時期ではありますが、ここ数か月は県内各地の自治体の生活保護・障害・子育て窓口からの申請が増加しており、今後の見通しはかなり厳しくなっています。そこで、フードドライブ期間ではありませんが、緊急の食品寄贈を呼びかけます。

ご家庭で余っている食品、企業の災害備蓄食品、余剰食品などございましたら、フードバンクちばまでお送りください。詳細につきましては裏面をご覧ください。



個人支援の月当たり利用件数(2012年6月～2014年3月のべ911件 1415人)

① 団体支援

フードバンク食品を提供している先として、福祉施設・団体等があります。現在フードバンクちばで食品を提供しているのは、ホームレス支援団体(3)、障がい者関連団体(7)、高齢者施設(2)、母子支援施設(1)、児童養護施設(1)、児童自立支援施設(1)、薬物依存回復団体(1)、住宅支援(2)、フリースクール(1)などです。お米、調味料、飲料、菓子などを中心に提供させていただいています。

② 個人支援

困窮している個人(世帯)への食品提供は、16市町の社会福祉協議会、16市町役所、中核地域生活支援センター、各地の地域包括支援センターなどの窓口を通じて申請していただいています。

社会福祉協議会より(3月)
単身世帯。アルバイトを長くしているが短期間で転職している。給料も少なく、家賃、ライフラインも止まっている。給料が入っても水光熱費の支払いに充てると生活が苦しい状況になるので、それまでの食料を希望します。

市役所より(2月)
日雇いのアルバイトで生計を立てていたが、精神疾患が再発。腰痛もあり仕事ができなくなった。社会福祉協議会からの借入れも返済できておらず、これ以上貸し付けを受けられなかった。生活保護を申請。決定が出るまでの支援をお願いしたい。

民生委員より(3月)
母と障害のある息子の2人暮らし。母が緊急入院したため、息子が一人で残され通帳のお金も下ろせない。母が退院するまでの支援をお願いしたい。

市役所より(2月)
夫が失踪し、手持ち金・預貯金・食料がほとんどない。子どもが小さいので、ミルクやお菓子、調理が簡単なもの(レトルト、缶詰、麺類等)が欲しい。

地域包括支援センターより(1月)
独居。親族は県外で疎遠。最近判断能力が低下し、社協の日常生活自立支援事業に依頼する予定であったが、それ以前に状況が悪化し、金銭管理ができず、所持金もわずかとなった。地域包括支援センターで食品を管理し、年金支給までつなぐ予定。

中核地域生活支援センターより(2月)
難病を抱えながら単身で生活している。仕事をしているが、最近体調が悪く、病院受診料がかさみ生活が苦しい。公共料金を支払うと食費にける金額がほとんどないため、フードバンクを利用したい。

各方面のイベントや会議へ参加し、フードバンクの普及に努めています。

大和証券福祉財団より助成をいただきました。

1月15日(水)千葉駅近くの大和証券千葉支店にて「大和証券福祉財団ボランティア活動助成」の贈呈式がありました。千葉県共同募金会の推薦をいただいて応募していたもので、全国で158団体、千葉県で4団体が助成を受けることになりました。贈呈式では30万円の目録と賞状をいただき、助成団体同士で交流しました。



「パルシステム千葉 NPO 助成基金」の交付が決定しました。

「食」を大切にしながら現代の貧困問題に向き合い、自ら就労の機会をつくろうとする姿勢が高く評価されました。事業の継続性を高める工夫についても期待します。とのコメントをいただきました。助成金はお米の保管問題を解決するために精米機と保冷庫などの購入に使わせていただきます。詳細についてはあらためてご報告いたします。

佐倉市社会福祉協議会「地域福祉総合研修会」に参加しました。

2月1日(土)佐倉市社会福祉協議会の「地域福祉総合研修会」に参加し、フードバンクちばの活動報告をさせていただきました。佐倉市社会福祉協議会はフードバンク設立直後からのお付き合いで、非常に活発な活動をされていて、今回の研修会では地区社協の役員の方々などのパワフルな実践に触れることができました。

各地でフードバンクちばの報告をしました。

2月12日(水)四街道市民ネットワークの総会でフードバンクちばの活動報告をさせていただきました。四街道市はこれまでフードドライブの受取拠点がなかったため、今後の活動の協力をお願いしました。3月13日(木)きさらづ市民ネットワークの総会に招かれ、フードバンクちばの活動について報告しました。きさらづでもぜひフードバンクの活動に取り組みたいとのこと。3月26日(水)さくら・市民ネットワークでも活動報告をさせていただき、今後フードドライブ等でご協力いただくことになりました。

また1次審査を通過した某福祉基金のプレゼンテーションに参加しました。フードバンク活動を中間的就労の場として位置づけていくための提案を実際に関わっていただいている生活保護受給者の方と一緒にさせていただきました。残念ながら選考には外れてしまいましたが、今後もこのようなアプローチは継続していきたいと思っております。



フードバンクちば2周年記念イベントを行います

6月7日(土)には、千葉大学を会場にお借りし、報告会・映画「もったいない！」上映・食事交流会など盛りだくさんのイベントを開催予定です。ぜひご参加ください。詳細は追ってお知らせいたします。

企業からもたくさんのご寄贈をいただきました。大切にに使わせていただきます。

浅草今半(株式会社今半)様より、ご贈答用の牛しぐれ煮等をご寄贈いただきました。お中元・お歳暮用に船橋の工場で製造しているものだそうです。ソニーイーエムシーエス(株)様より、災害備蓄品の缶詰類をいただきました。また同社では、食品の引取り日に合わせて、社内でフードドライブを行っていただきました。ヤマサ醤油様より、ごまだれ、鍋つゆやさしみ醤油等をご寄贈いただきました。本当にありがとうございました。

